



---

## セミナー情報

2016年1月 セミナー一覧

---

2016.1.5 (火) | セミナー

幾何セミナー (15:00--16:00【会場: 数学棟305】)

講演者: 高橋 卓大 氏 (東北大学大学院理学研究科)

題目: Tropicalization of  $A_3$ -curve

概要:

G.Mikhalkinによるトロピカル曲線を用いた $A_1$ 曲線のenumerationを、特異点の位相型について拡張するため、E.Shustinは代数曲線のトロピカル化 (tropicalization)を導入した。Shustinはその応用として、 $A_2$ 特異点を1つ持つ曲線と、トロピカル曲線のあるクラスとの対応を構成し、トーリック曲面上の $A_2$ 特異点を1つ持つ曲線のenumerationを実行した。講演ではトロピカル曲線とトロピカル化について概説し、 $A_3$ 特異点を1つ持つ曲線のトロピカル化に現れるトロピカル曲線の候補を与えたという結果について紹介する。

---

2016.1.7 (木) | セミナー

応用数学セミナー (15:30--17:45【会場: 合同A棟801】)

(1)15:30--16:30

講演者: 舘山 翔太 氏 (東北大学大学院理学研究科)

題目: 完全非線形放物型方程式のハルナック不等式

(2)16:45--17:45

講演者: 檜垣 充朗 氏 (東北大学大学院理学研究科)

題目: Navier wall law for nonstationary viscous incompressible flows

---

2016.1.12 (火) | セミナー

幾何セミナー (15:00--17:10【会場: 数学棟305】)

(1)15:00- 16:00

講演者: 梅原 慶裕 氏 (東北大学大学院理学研究科)

題目: コットン汎関数と3次元共形幾何学

概要:

3次元リーマン多様体が共形平坦であることをはかるテンソル場として、コットンテンソルが知られている。コットンテンソルの $L^1$ -ノルムを考えると滑らかなリーマン計量全体上で定義された共形不変な汎関数を得ることができる。これは計量の共形平坦性からの乖離を定量的に測るものと見なせる。 $n (> 3)$ 次元の場合ではワイルテンソルの $L^{(n/2)}$ -ノルムを考えることで共形不変な汎関数を得ることができるが、この汎関数については比較的多くの研究がなされている一方で、コットンテンソルから定まる汎関数については体系的な研究はなされていない。本講演では、局所等質閉多様体上のリッチ流のもとでのコットンテンソルの $L^1$ -ノルムの変化についての研究と任意の開多様体上でのスカラー曲率が定数かつ任意に大きい $L^1$ -ノルムの値を持つ計量の構成について紹介する。

(2)16:10- 17:10

講演者: 中田 駿平 氏 (東北大学大学院理学研究科)

題目: 双曲空間の間の調和写像方程式の無限遠境界値問題

概要:

双曲空間のボールモデルをかんがえたとき、その境界の球面は無限遠集合とみなせる。調和写像方程式の無限遠境界値問題とは、球面から球面への写像が与えられたとき、それを境界値とするような調和写像の存在性・一意性・正則性について論じるものである。本講演では、この問題の基本的な結果としてLi-Tamらによる論文の一部を紹介するとともに、講演者の今後の展望を述べる。

---

2016.1.14 (木) | セミナー

応用数学セミナー (15:30--17:45【会場: 合同A棟801】)

(1)15:30--16:30

講演者: 山根 由経 氏 (東北大学大学院理学研究科)

題目: 半線形熱方程式の初期値問題の臨界可解性について

(2)16:45--17:45

講演者：川崎 啓豊 氏（東北大学大学院理学研究科）

題目：一般化 Korteweg-de Vries 方程式の散乱問

---

2016.1.18（月） | セミナー

整数論セミナー（13:30--15:00【会場：合同A棟801】）

講演者：木村 昭平 氏（東北大学大学院理学研究科）

題目：体のブラウアー群の2べきねじれ部分群について

応用数学セミナー（13:30--15:40【会場：数学棟209】）

(1)13:30--14:30

講演者：嶋中 一馬 氏（東北大学大学院理学研究科）

題目：数理ファイナンスにおける特異制御問題

(2)14:40--15:40

講演者：渡邊 正 氏（東北大学大学院理学研究科）

題目：G-方程式の粘性解の均質化問題

---

2016.1.19（火） | セミナー

幾何セミナー（15:00--【会場：数学棟305】 ==修士論文発表会予行演習（第1回） ==）

講演者：浅見 祐一 氏（東北大学大学院理学研究科）

題目：グラフ列の収束について

講演者：中畑 佑一朗 氏（東北大学大学院理学研究科）

題目：リッチ曲率積分条件におけるBishop-Gromov型不等式とその応用

講演者：山本 航平 氏（東北大学大学院理学研究科）

題目：直積グラフ上のpercolation

講演者：木村 あさ実 氏（東北大学大学院理学研究科）

題目：リーマン面上の同型でない二つの複素構造の存在

講演者：山田 大貴 氏（東北大学大学院理学研究科）

題目：リッチ曲率を用いた有向グラフの分類について

---

2016.1.21（木） | セミナー

応用数学セミナー（15:30--17:45【会場：合同A棟801】）

(1)15:30--16:30

講演者：矢崎 智 氏（東北大学大学院理学研究科）

題目：ある退化型反応拡散系の二次元定常解の分岐構造

(2)16:45--17:45

講演者：渡邊 圭修 氏（東北大学大学院理学研究科）

題目：時間振動項を持つ一般化 Korteweg-de Vries 方程式の解の収束について

---

2016.1.22 | セミナー

代数幾何学セミナー（13:30--15:00【会場：数学棟305】）

講演者：趙 懷亮 氏（東北大学大学院理学研究科）

題目：ゴーレンスタイン・トーリック F a n o 多様体について

確率論セミナー（14:00--16:30【会場：数学棟209】）

(1) 14:00--15:00

講演者：三浦 佑介 氏（東北大学大学院理学研究科）

題目：Girsanov transformations of symmetric Markov processes and its applications

(2) 15:00--16:30

講演者：鈴木 和明 氏， 柁 晴希 氏， 楊 文祺 氏（東北大学大学院理学研究科）

題目：修士論文の内容についての発表

ロジックセミナー (16:00--17:00【会場：合同棟1201】)

修士論文発表練習

---

2016.1.26 (火) | セミナー

幾何セミナー (15:00--【会場：数学棟305】 ==修士論文発表会予行演習 (第2回) ==)

講演者：竹内 博志 氏 (東北大学大学院理学研究科)

題目：行列を用いた可換梯子型バーシステントホモロジー群の直既約分解

講演者：浦川 直大 氏 (東北大学大学院理学研究科)

題目：概ケーラー多様体のラグランジュ部分多様体を保つカップルドフローについて

講演者：田村 葉月 氏 (東北大学大学院理学研究科)

題目：完備極小部分多様体の安定性と位相構造

講演者：海野 智昭 氏 (東北大学大学院理学研究科)

題目：例外軌道が2つのpseudo-free circle actionをもつ5次元多様体について

講演者：久守 貴史 氏 (東北大学大学院理学研究科)

題目：グラフ多様体のReidemeister torsionの漸近挙動

講演者：福田 瑞季 氏 (東北大学大学院理学研究科)

題目：アレクサンダー多項式の特異値によるbranched twist spinの判定

講演者：渡邊 峻 氏 (東北大学大学院理学研究科)

---

2016.1.29 | セミナー

代数幾何学セミナー (13:30--14:30【会場：数学棟305】)

(1)13:30--14:00

講演者：板澤 勇太郎 氏 (東北大学大学院理学研究科)

題目：PolytopeとA-resultantの応用

(2)14:00--14:30

講演者：渡辺 博之 氏 (東北大学大学院理学研究科)

題目：多変数終結式と方程式系の解法

確率論セミナー (15:30--17:00【会場：数学棟209】)

講演者：福山 克司 氏 (神戸大学大学院理学研究科)

題目：等比数列の一様分布論

---

〒980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉6番3号 TEL:022-795-6401 FAX:022-795-6400

E-MAIL:math-office@math.tohoku.ac.jp

© 2006-2014, Mathematical Institute, Tohoku University. All Rights Reserved.